

# 東大和

令和4年(2022年)

2月1日



# 市議会 だより

## 278

発行：東大和市議会

編集：広報委員会

〒207-8585 東大和市中心3-930

TEL 042(563)2111 FAX 042(563)5926

E-mail : gikai@city.higashiyamato.lg.jp

### もくじ

ページ	
2	12月議会の議題から
3	市政を聞く① 【荒幡・蜂須賀・根岸・床鍋】
4	市政を聞く② 【木戸岡・大后・中間・大川・東口・上林】
5	市政を聞く③ 【和地・佐竹・実川・中野・木下・尾崎】
6	市政を聞く④ 【森田(博)・森田(真)】 topicsあれこれ・陳情の要旨・ 委員会での議論①
7	委員会での議論②
8	議案等の結果・閉会中に行われた会議ほか

### 12月議会の日程

11月	開会、議案等審議、陳情の 付託など
30日	議員全員協議会 議会運営委員会
12月	
1日	一般質問
2日	一般質問、議会運営委員会
3日	一般質問
6日	一般質問、議会運営委員会
9日	厚生文教委員会
10日	総務委員会
13日	建設環境委員会 議会運営委員会
15日	常任委員会審査報告、議員 提出議案審議など、閉会

### 今号の主な内容

民間保育園運営委託・補助事業費等を計上した  
一般会計補正予算(第7号)を可決  
**2**ページ

子育て世帯への臨時特別給付金事業費等を計上した  
一般会計補正予算(第8号)を可決  
**2**ページ

市議会議員の議員報酬等に関する条例の  
一部を改正する条例を可決  
**2**ページ

特別職職員の給与等に関する条例の  
一部を改正する条例を可決  
**2**ページ

市職員の給与に関する条例の  
一部を改正する条例を可決  
**2**ページ

非常勤職員の報酬等に関する条例の  
一部を改正する条例を可決  
**2**ページ

市立桜が丘図書館及び清原図書館の  
指定管理者の指定を可決  
**2**ページ

人権擁護委員の候補者として  
白政玲子氏を適任と認める  
**2**ページ

一般質問 18名の議員が市政を聞く  
**3・4・5・6**ページ



### 街の ひとコマ

「収束への  
願いを込めて」

撮影：鈴木邦美さん

(芋窪在住)

撮影場所：圓乗院

(狭山3丁目)

次号5月1日発行の市議会だよりの表紙を飾る写真を募集しています。(写真は横構図のものをご提出願います)  
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。☎042-563-2111 (内線2002)

# HOT NEWS

## 12月議会の議題から

●議案の結果については最終面の議案等の結果もご参照ください。  
●文中の条例・陳情などの名称は一部省略しています。  
●決議・意見書の記事における文言については、原文のままの表記を使用しています。  
●日付等については、12月議会時のものです。

### 民間保育園運営委託・補助事業費等を計上した一般会計補正予算(第7号)を可決

民間保育園運営委託・補助事業費等を計上した一般会計補正予算(第7号)案が提案され、全会一致で可決しました。  
基金とりくずし等の2億4551万1千円の増額です。  
主な歳出は、「総務費」が、庁舎管理費等の1億2488万6千円の増額。「民生費」が、民間保育園運営委託・補助事業費等の1億9610万2千円の増額です。

### 子育て世帯への臨時特別給付金事業費等を計上した一般会計補正予算(第8号)を可決

子育て世帯への臨時特別給付金事業費等を計上した一般会計補正予算(第8号)案が提案され、全会一致で可決しました。  
歳入歳出補正予算額は、6億4978万7千円の追加で、歳入については、「国庫支出金」が、

### 市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例を可決

東大和市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例案が提案され、全会一致で可決しました。  
改正内容は、市議会議員の期末手当の支給月数を一般職の職員に準じて0.1カ月引き下げ、年間支給

### 特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例を可決

東大和市特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

案が提案され、全会一致で可決しました。  
改正内容は、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給月数を一般職の職員に準じて0.1カ月引き下げ、年間支給月数を4・55カ月から4・45カ月とするともに、一般職の職員の3月期末手当の廃止に準じた、所要の改正を行うものです。  
条例の施行日は、令和3年12月1日及び令和4年6月1日です。

### 市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を可決

東大和市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案が提案され、全会一致で可決しました。  
今回の改正は、東京都人事委員会の勧告に準じて給与改定を実施するため、条例の一部改正を行うものです。  
改正内容は、正規職員の期末手当の支給月数を0.1カ月引き下げ、3月期末手当を廃止します。  
条例の施行日は、令和3年12月1日及び令和4年6月1日です。

### 非常勤職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例を可決

東大和市非常勤職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例案が提案され、可決しました。  
改正内容は、会計年度任用職員の期末手当の支給月数を一般職の職員に準じて0.1カ月引き下げ、年間支給月数を2・50カ月から2・40カ月とするものです。  
条例の施行日は、令和4年6月1日です。

### 市立桜が丘図書館及び清原図書館の指定管理者の指定を可決

東大和市立桜が丘図書館及び清原図書館の指定管理者の指定について、可決しました。  
令和4年4月1日から指定管理者制度を導入するため、当該施設の管理運営を行う指定管理者を公募し、選定しました。主な内容は次のとおりです。

- ① 管理を行う公の施設の名称 東大和市立桜が丘図書館、東大和市立清原図書館
- ② 指定管理者となる事業体の名称 株式会社図書館流通センター
- ③ 指定の期間 令和4年4月1日から令和9年3月31日まで(5年間)

(7ページの関連記事)

### 「北朝鮮による飛翔体発射に抗議する決議」を可決

本決議を全会一致で可決し、内閣総理大臣に参考送付しました。(決議・要旨) 北朝鮮政府が、今年に入ってミサイル発射実験を繰り返していることは、国際の平和と安全に深刻な脅威を及ぼし、地

域と世界の平和と安定に逆行する極めて重大な行為である。  
本市議会は、一連の軍事行動を厳しく糾弾するとともに、世界の恒久平和と東アジアの平和と安定を願い、北朝鮮政府に対し再び核実験や長距離弾道ミサイルの発射を行わないことを強く求める。  
また、日本政府が、日本国民の生命と安全を守る立場から、北朝鮮が非核化への道を歩むための圧力をかけるとともに、国際社会と協力して事態の平和的解決を図るよう求めるものである。

### 「刑法の性犯罪規定の見直しに関する意見書」を可決

本意見書を全会一致で可決し、内閣総理大臣、法務大臣及び衆参議院議長に提出しました。(意見書・要旨) 性犯罪は「魂の殺人」と言われるように、被害者の人権を著しく侵害し、人生に大きな爪痕を残す重大な犯罪です。改正法の附則による施行後3年を目途とした見直しに当たり、今回の改正が性暴力の抑止力となつて、性犯罪・性暴力の根絶に向け

### 「デフリンピック東京開催を求める意見書」を可決

本意見書を全会一致で可決し、東京都知事に提出しました。(意見書・要旨) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下、東京オリンピック・パラリンピックという)が終了し、次は聴覚障がい者の国際スポーツ大会「デフリンピックを東京で」という招致に向けた取組が始まっています。  
パリリンピックを超える歴史を

### 人権擁護委員の候補者として白政玲子氏を適任と認める

委員の任期満了に伴い、令和4年4月1日以降の人権擁護委員の候補者として推薦された白政玲子氏(しろうまさ・れい) 芋澤在住)を全会一致で適任と認めました。  
白政氏は、平成8年以降25年にわたり、高齢者施設や地域包括支援センターなどにおいて高齢者に

(7ページの関連記事)



お茶の時間: 「付託」とは?... 議会に提出された議案等の中で、特に慎重に審査を進める必要があるものについて、所管の委員会へ審査を委ねることです。(議会用語の解説)

# 市政を聞く

## 12月議会 一般質問要旨

掲載は発言順

### 各議員が取り上げたテーマ

<p><b>公 荒幡 伸一</b> ワクチン接種/高齢者の健康づくり推進/マイナンバーカードの普及促進</p> <p><b>自 蜂須賀 千雅</b> シニア世代の情報格差/健康長寿社会の実現に向けたオールケアの実践</p> <p><b>自 根岸 聡彦</b> まちの活性化について/選挙について</p> <p><b>や 床鍋 義博</b> 災害対応について</p>	<p><b>正 和地 仁美</b> 建築系公共施設について</p> <p><b>公 佐竹 康彦</b> 新たなまちづくりについて/学校教育について</p> <p><b>無 実川 圭子</b> 災害時の飲料水の備蓄と配給について/エネルギー政策について</p> <p><b>や 中野 志乃夫</b> 令和4年度予算編成方針と市政運営/向原団地地区のまちづくりについて</p> <p><b>無 木下 富雄</b> 再犯防止推進計画について/コロナ禍における児童・生徒への影響について</p> <p><b>共 尾崎 利一</b> コロナ/行政改革/国保税値上げ中止・引き下げ/国・都用地活用</p> <p><b>自 森田 博之</b> AEDの設置について/東大和市のスポーツ振興について</p> <p><b>共 森田 真一</b> 障害福祉サービスの利用について/福祉・介護人材の確保について他</p>
<p><b>公 木戸岡 秀彦</b> AED・防犯カメラの設置/公園整備/線維筋痛症の周知/結婚支援事業他</p> <p><b>興 大后 治雄</b> 公共サービスについて</p> <p><b>公 中間 建二</b> コロナ禍における学校教育の状況とSDGs教育の推進について他</p> <p><b>や 大川 元</b> 新型コロナウイルス感染症の状況について</p> <p><b>公 東口 正美</b> 小・中学校再編計画/自治会支援/デジタル化推進/東京街道団地地区のまちづくり</p> <p><b>共 上林 真佐恵</b> 保育施策/学童保育・ランドセル来館/特別支援教室/ジェンダー平等</p>	<p><b>会派等略称</b> 公 公明党 自 自由民主党 共 日本共産党 や やまとみどり 興 興市会 正 正和会 無 無所属</p>



**問** 土・日曜日枠の拡大等、フレキシブルな接種体制について伺う。

**答** 接種対象者が増加する期間が見込まれるが、接種日の追加など、接種体制の拡充について、関係機関との協議を今後進めていく。

**問** 1・2回目と異なる会場で3回目の接種を受けることは可能か。

**答** 同一会場での接種をお願いすることは原則不要になると考える。

**新型コロナウイルスワクチン接種、高齢者施策、マイナンバーカードの普及促進について伺う**

**荒幡 伸一**  
(公明党)

**要望** 引き続き、安全で安心な接種体制を。12歳未満の方へは国の通知に基づいた適切な対応を望む。

**問** 高齢者を対象としたスマホ教室の実施や展開について伺う。

**答** おおむね60歳以上の方を対象に、令和4年2月頃に、上北台公民館で実施する予定である。定員は15人で、販売事業者が用意したスマホにより、講師であるスマホアドバイザーから基本的操作や写真の撮影等を学ぶこととしている。

**問** マイナンバーカードの交付率の向上に向けた取組について伺う。

**答** 新たな申請者の掘り起こしを目的として、市民センター等に職員が出張し、タブレット端末を活用しながら申請手続がその場でできる「出張申請受付」を実施する。



**問** シニア世代の情報格差解消にに向けた取組について、市の認識は。

**答** デジタル機器の利用に関することや個人情報に関するリスクなどについて、理解を深めていただく必要があると考えている。

**要望** 誰一人として取り残さないデジタル社会を目指すには丁寧な意識啓発が行政に求められる。シニア世代の情報格差が減れば、行

**シニア世代の情報格差解消、健康長寿社会の実現に向けたオールケアの実践について**

**蜂須賀 千雅**  
(自由民主党)

**問** シニア世代の情報格差解消にに向けた取組について、市の認識は。

**答** デジタル機器の利用に関することや個人情報に関するリスクなどについて、理解を深めていただく必要があると考えている。

**要望** 誰一人として取り残さないデジタル社会を目指すには丁寧な意識啓発が行政に求められる。シニア世代の情報格差が減れば、行

**問** シニア世代の情報格差解消にに向けた取組について、市の認識は。

**答** デジタル機器の利用に関することや個人情報に関するリスクなどについて、理解を深めていただく必要があると考えている。

**要望** 誰一人として取り残さないデジタル社会を目指すには丁寧な意識啓発が行政に求められる。シニア世代の情報格差が減れば、行



マンホールトイレ

**問** 災害時に断水した場合に予定されている上北台と桜が丘の給水ステーションについて、給水体制の記載はあるが、人々が殺到した場合の給水の優先順位などの詳細はない。その対応は。

**答** 現時点では考えていない。

**要望** 混乱を避けるためにも、警察を含めた対応策を考えておくべきだ。

**東大和市地域防災計画における、水の供給体制やごみ処理、し尿処理について**

**床鍋 義博**  
(やまとみどり)

**問** 災害時のし尿処理について、携帯トイレなどは、一般ごみになると思うが、衛生面で分別すべきかどうかははっきりしていない。その対応は。

**答** 防疫上、公衆衛生の観点からも分別が極力必要と考えるが、十分なアナウンスはできていない。

**要望** ごみ収集、し尿の処理について、住民が適切な対策を取れるように、衛生管理に関する情報の周知を要望する。

**問** 現在、市が整備しているマンホールトイレは流下型か。

**答** 全て流下型である。

**要望** し尿を流すための貯水が不要な本管直結型やパイパス型のトイレなどを含めた様々な方法で、防災対策を行ってほしい。



上北台駅前

**問** 市の人口の現状について伺う。平成27年をピークに減少傾向となったが、令和3年は僅かに増加した。

**答** 人口政策の展望と対応は。

**問** 少子高齢化と人口減少の進展が見込まれている中であっても、活力あるまちづくりを進めるとともに、出生数の増加、健康寿命の延伸、転入数の増加、転出数の減少

**人口政策と商業の発展、まちの活性化に向けて一層の努力を**

**根岸 聡彦**  
(自由民主党)

**問** 少子高齢化と人口減少の進展が見込まれている中であっても、活力あるまちづくりを進めるとともに、出生数の増加、健康寿命の延伸、転入数の増加、転出数の減少

**答** 都市基盤の整備と都市機能の集積のバランスに配慮しながらまちづくりを進めていくことが課題であり、用途地域の見直しも一つの選択肢と考える。

**要望** まちの活性化、商業の発展には商業地域の拡充が大きく寄与することは明白であり、今後のまちづくりにおいて、この点を十分に考慮した検討を求める。

本会議、委員会(3常任委員会、予算・決算特別委員会)につきましては、市の公式ホームページで会議録を掲載しています。また、本会議、委員会(3常任委員会、議会運営委員会、予算・決算特別委員会)につきましては、インターネット映像配信(ライブ及び録画)を視聴することもできます。なお、録画につきましては、ライブ配信の約一週間後から視聴できます。また、録画内容は過去一年分が視聴できます。

公園整備防犯カメラ・AEDの設置、ごみ出し支援の強化、結婚支援事業、線維筋痛症の周知・啓発



木戸岡秀彦 (公明党)

**問** 誰もが遊べるインクルーシブ公園の整備と、遊具増設の計画は。  
**答** 令和7年度の工事着手を目標に、基本設計などに着手したい。  
**問** 桜が丘中央公園へは令和4年度予算での木製遊具の増設を検討する。  
**答** 防犯カメラを増設すべきでは。設置箇所は不審者の発生状況を踏まえて検討している。自販機の活用は有益な設置手段であり、



桜が丘中央公園

条件を満たせば設置は可能である。AEDを屋外にも設置しては。コンビニへの設置は、引き続き要請していく。AEDが併設されている自販機の事例も含め、調査し、検討していきたい。  
**問** ごみ出しが困難な方への支援を強化する必要があるのでは。  
**答** 関係部署が連携を図り、高齢者、障がい者などそれぞれの状況を把握し、課題の整理に努めたい。  
**問** 結婚支援事業の継続を望むが、内容の見直しも含め、検討しては。  
**答** 未婚者のニーズや社会環境の変化を把握し、情報収集に努める。線維筋痛症の周知、啓発は。  
**問** 周囲が理解し、配慮することの周知が重要。国や都の啓発や周知方法などの情報収集に努めたい。

市民協働の二形態としての民営化。サービスの質のさらなる向上と、丁寧かつ迅速な取組を



大后治雄 (興市会)

**問** 当市における主な民営化の経緯と予算規模について伺う。  
**答** 市民会館や体育施設の指定管理、保育園3園等の民営化、市民部窓口等の業務委託などを実施し、総計で約103億8300万円である。  
**問** 民営化した場合としない場合のコスト比較について伺う。  
**答** 令和3年度までの効果額の総計は、約37億4500万円である。



市民体育館

**問** 課題と今後の対応は。  
**答** 民間活力の導入による成功事例を市民の皆様を示し、安心感を抱いていただくことが課題である。引き続き、効果的・効率的な行政運営の実現を図っていききたい。  
**要望** 丁寧な進め方を望むが、一方で時宜を逸することのないようスピードを持って取り組む必要がある。一層のご尽力をお願いする。

パンデミック危機における「誰一人取り残さない」SDGs教育の推進を求める



中間建二 (公明党)

**問** パンデミック危機は、世界中、今を生きる全ての人間が等しく直面する共通の課題であるからこそ、国連が掲げる誰一人取り残さないとの世界共通の目標であるSDGsの理念を学び、学習に生かしていくSDGs教育への取組には大きな意義がある。小中学校における新型コロナウイルス感染症対策の実施状況と子供たちへの影響は。  
**答** 感染症対策が長期化し、漠然とした不安や悩みを一人で抱えてしまっているという心配がある。  
**問** いじめや不登校等の深刻な事案の早期発見・支援の取組は。  
**答** 気になる様子が見られる児童・生徒については、教員や養護教諭、スクールカウンセラーなどによる支援を行っている。  
**問** コロナ禍におけるSDGs教育の効果と推進状況を伺う。  
**答** コロナ禍において、各学校が誰一人取り残されることがない社会を目指し、持続可能な開発目標であるSDGsの達成に向けた教育活動に取り組むことは、一層重要なものになっている。教育委員会として、生徒たちの夢と希望を支え、さらに応援をしていきたい。



気を緩めることなく、引き続き、万全な体制での新型コロナウイルスワクチン接種を求める



大川元 (やまとみどり)

**問** 他の自治体では、ワクチン接種による深刻な事故や後遺症など、命に関わる事態もあつたと聞かすが、当市における状況を伺う。  
**答** 重い副反応として手足の脱力などの症状により、救急搬送となった事例が3例発生した。救急隊到着までは医師及び看護師が本人に付き添い、家族とともに病院へ搬送され、救急受診後、当日まで  
**問** たは翌日以降に市の看護職から本人へ連絡し、その後の体調確認を行っている。  
**問** 今後のワクチン接種も同様の体制で予定どおりに行えるのか。  
**答** 3回目となる追加接種の対象者数に応じたワクチンが、国から配送される予定となっている。同様の接種体制とすることについて、関係機関と協議をしていく。  
**要望** 当市においては適切な対応がなされていて、現時点においては命に関わるような事態はないというところだが、引き続き、気を緩めずに、臨機応変な対応を求める。また、医師会など医療従事者とも十分に協議を重ね、市民が安心して3回目の接種を受けられるように、万全の体制を構築してほしい。



小中学校再編計画自治会活動支援デジタル化推進、東京街道団地地区まちづくりプロジェクト



東口正美 (公明党)

**問** 七小と九小の統合の取組は。  
**答** 令和9年度を目途に統合する。  
**要望** 地域の方の思いを計画に反映させ「日本一子育てしやすいまち」として、東大和市独自の魅力ある学校教育の取組を期待する。  
**問** 「地域の底力発展事業助成」を活用した具体的な取組は。  
**答** 令和3年度は3件あり、1件は2つの自治会が共同でAEDの  
**問** 講習や応急救護訓練を行い、AED等の資機材の購入等に活用した。  
**要望** 地域課題解決に自治会の力を活用できるよう、助成金活用の方案内等、市として支援してほしい。  
**問** RPA導入を含めたデジタル化推進について、市の考えを伺う。  
**答** これから行政の在り方も変わっていくことで、ワークライフバランスにもつながるものと考えている。  
**問** 東京街道団地地区まちづくりプロジェクトの事業者決定を受けて発表された内容について伺う。  
**答** 北敷地にはコンビニ、100円ショップ、ドラッグストア、調剤薬局、診療所、訪問介護施設、フィットネススタジオ等を、南敷地にはスーパーマーケットを整備予定。



第九小学校

市立狭山保育園の存続を特別支援教室の教員削減に反対。ジェンダー平等のための施策を



上林真佐恵 (日本共産党)

**問** 公立保育園を全廃し、市の保育理念は今後どう実現するのか。  
**答** 私立保育園園長会との情報共有等を行い、連携及び調整を図る。  
**問** 財政基盤のある公立が基準を上乗せし、質の維持向上を図ってきた。その責任を財政基盤の弱い民間事業者に背負わせていいのか。  
**答** 社会福祉法人では、健全な財政基盤のもとで運営をしている。  
**要望** 公立保育園を維持拡充し、保育水準の基準としての役割、地域全体の子育て支援の基盤となる役割を果たすことを強く求める。  
**問** 東京都の特別支援教室のガイドラインが改訂され、教員数が市全体で子ども10人に1人から12人に1人に削減された。市の状況は。  
**答** 小学校では21人から17人、中学校では7人から5人となる。  
**要望** 足立区では独自に教員を加配している。当市でも拡充すべき。  
**問** 市の正規、非正規職員の男女比は。  
**答** 正規職員では男性が64%、女性が36%、会計年度任用職員では男性が12%、女性が88%である。  
**要望** 賃金格差と性別役割分担の解消のための努力を求める。





東大和市駅前

【問】 向原団地地区創出用地の活用と東大和市駅前の活性化に関する市の方針はどのようなものか。

新しいまちづくり(都有地の活用や東大和市駅前の活性化等)と学力向上の取組を聞く



佐竹 康彦 (公明党)

【答】 向原の創出用地は、将来二丁を踏まえ東京都と協議し検討する。また、駅前周辺を拠点に都市機能の集積を図り、にぎわいのある魅力的なまちづくりを進めたい。 【要望】 地域住民の意見を集約する場を設け、検討を進めてほしい。



第七小学校

【問】 学校と他の公共施設との統合なども見据えて、市全体の公共施設の再編を行うのならば、学校施設も公共施設再編計画の一分野として計画に含めるべきではないか。

公共施設の再編は個別の施設ごとの対応ではなく、目指すべき将来の青写真から導き出すべきではないか



和地 仁美 (正和会)

【答】 多くの学校が、建築後45年経過しているため、公共施設再編計画に先行して小・中学校再編計画を策定したが、再計画は互いに整合を図る内容となっている。 【問】 市全体を視野に入れた施設の複合化の内容は決定しているのか。 【答】 現時点では学校施設の複合化について、市内全体としての計画を策定する予定はない。学校の更新の際に、区域ごとに周辺の公共施設の統合を検討したい。 【問】 統合などで移設した施設の跡地の活用について、検討状況は。 【答】 検討に至っていないが、今後、可能性を探っていきたい。 【要望】 公共施設は市民の資産だ。資産の再編なのだから、経済面、サービスマンにもポテンシャルを最大限引き出す検討をしてほしい。また、廃校となった学校施設を活用した先進事例には「住みたい街」に寄与する例もあるので、市の将来像実現のためにも研究すべきだ。



都営向原団地の創出用地

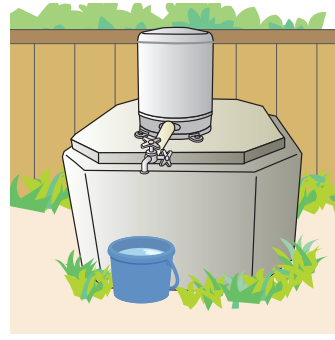
【問】 向原団地地区のまちづくりについて、具体的にどのようなものと考えているのか。防災上の視点は検討したのか。

広々とした空き地は、いろいろな意味で役に立つ



中野志乃夫 (やまとみどり)

【答】 東京都は平成24年に東大和向原プロジェクトの事業者決定を取りやめている。従前のような住宅整備の方針はないと認識している。 【問】 それは歓迎したい。以前も提案したが、やはり原っぱのまま生かすことが重要と思っている。大きな地震が来ると予想しているが、そういったときに、広々とした空き地があるのは、いろいろな意味で役に立つ。防災上も絶対に必要であり、逆にイベントのできる用地にしていくことも一つの有用な方法と思うが、そういった点の検討はしているのか。 【答】 創出用地地区Bは、東京都との協議等を踏まえ、社会、地域のニーズを踏まえた活用を検討することとしている。 【要望】 防災上の観点から、また文化的な観点から、広大な原っぱがあることによって、いろいろな活用ができる。緑は当然創出するにしても、イベントなど、そうした活用を考えてほしい。



【問】 断水時に震災対策用指定井戸を使用する場合のルールは。 【答】 指定井戸が使えるかどうかを確認し、開設した避難所等で情報の周知をしていきたい。職員などを配置して対応することも含めて調整することとしているが、詳細は決まっていない。 【問】 災害対策として小中学校への自動販売機設置は、環境教育面で

災害時の飲料水の備蓄と配給、エネルギー政策について



実川 圭子 (無所属)

【問】 疑問に思うが教育委員会の考えは。 【答】 災害対応の目的に沿った設置がなされていると認識している。 【要望】 子どもが学ぶ施設であることに考慮を。災害時にも使えるような給水スポットの増設を望む。 【問】 カーボンニュートラルに向けて、どのような組織体制で取り組んでいくのか。 【答】 現在策定を進めている第四次東大和市地球温暖化対策実行計画の取組に応じて検討していく。 【問】 再生可能エネルギー100%を目指すRE100宣言についての考えは。 【答】 次期計画の策定内容に準じて検討していく。国は、2030年度までにCO2排出46%削減を掲げ、当市もそれに賛同した立場であり、市の計画も同様に進めていきたい。



【問】 8月には市内でも150人超がコロナに感染しながら自宅に放置された。9月議会では保健所の持つ市内感染者情報を市が共有すべきと求めた。連携について伺う。 【答】 10月以降、情報共有している。第6波の拡大に備え、市が保健所をサポートするなど、調整を図る。 【問】 介護施設、障害者施設での集団PCR検査を東京都の財源で全

オミクロン株、コロナ第6波に備えよ。市民に説明しないままの99%の事業の廃止・縮小は撤回せよ



尾崎 利一 (日本共産党)

額補助する制度について、市は入所施設に限定しており、通所施設への拡大を求めたが、現状を伺う。 【答】 通所系、訪問系事業所も補助対象に加えた。 【要望】 小中学校で感染者が出た場合、クラス全員や部活動全員のPCR検査の実施を求める。3回目のワクチン接種の前倒しを求める。かかりつけだけでなく接種できる診療所などの情報提供を求める。介護事業者、障害福祉事業所、減収の中小事業所への給付を求める。 【問】 11月30日に99事業の廃止・縮小が明らかになれば、うち90事業が来年度だ。突然の提案だ。市民の理解を得られると思うのか。 【答】 今後、資料をまとめ、市民説明会で情報提供させていただく。



【問】 再犯防止推進計画を策定するに当たっての取り組み状況を伺う。 【答】 令和元年7月に東京都は地域再犯防止推進計画を策定している。市では現在、この東京都の計画や、他市の策定状況等を踏まえ、策定の在り方について検討している。 【要望】 様々な分野にまたがる課題に対し、担当部署や地域の方々と

再犯防止推進計画の策定、ランドセルの重量への配慮について伺う



木下 富雄 (無所属)

行を犯し、罰を受けた人が、誰一人取り残されることのない社会の実現に向けた施策の推進を望む。 【問】 登下校時の小学生のランドセルがとも重そうに見受けられる。児童・生徒の携行品に関する配慮については、文部科学省からも通知が出ているが、市の対応は。 【答】 通知等に基づき、教科書やその他の教材のうち、持ち帰らせるものと、学校に置いていかせるものについて、児童・生徒の発達段階や学習上の必要性、通学上の負担等を踏まえた対応をしている。 【要望】 コロナ禍というこれまでとは違った環境でも、心身ともに健康で有意義な学校生活が送れるよう、ランドセルの軽量化にとどまらず、あらゆる側面からの配慮を。

### 消防団ポンプ車積載のAEDについて、 東大和市のスポーツ振興について



森田博之  
(自由民主党)

**問** 地域の人も使えるように、消防団ポンプ車積載のAEDを消防団詰所の外側に設置する考えは、

**答** 温度管理専用のボックスを新設すること、火災や災害による出動のためにAEDをポンプ車へ載せ替えることが必要になり、消防団員の負担になる等の課題がある。

**要望** AEDを消防団詰所の外側に設置することで、団員の出勤時



だけでなく、地域の誰もが使用できる状態になる。消防団の皆様のご意見を聞きながら、設置に向けて検討していくことを期待する。

**問** スポーツ実施率を上げていくことは、当市における健康寿命の延伸のためにも大事だと考え、どのような具体策を考えているか。

**答** スポーツ実施率を上げるには、普段スポーツを行っている市民の皆様の多く取り込む必要がある。引き続き、情報収集に努めながら、具体的な取組について研究したい。

**要望** 関係各所との連携を強化することも、イベントを支える側としてボランティアを募ることも一つの手法だ。指導者の確保やスポーツを支える人の拡充等、スポーツ振興の一層の推進を期待する。

### 障害福祉サービスの利用について伺う



森田真一  
(日本共産党)

**問** 障害福祉サービス利用開始の際に行われる障害支援区分認定調査・概況調査の実施状況を伺う。

**答** 令和2年度に168件実施した。申請から区分認定の有効期限の開始日まで、どの程度日時を要するのか。

**問** 2か月から2か月半を要する。介護保険などは、申請日まで、利用の権利が発生する。



障害福祉サービスは、どうか。

**答** 法令等で明確な規定はないが、申請日には遡らないという運用が基本である。緊急、その他やむを得ない理由により、指定障害福祉サービス等を受けたときは、特例介護給付費として支給可能である。

**問** 新型コロナウイルスの後遺症で、10月9日の退院後に申請した女性は、11月の審査会はもう締め切られ、12月の審査会待ちとなると言われた。月1回開かれていく審査会を2回以上することは可能か。

**答** 事前に審査件数が多くなると予想される月は、2回開催もある。

**要望** サービスの需要が生じてから約3か月も利用できない状況は、放置すべきではない。障害者の人権擁護の観点から、改善を求める。

## topics あれこれ

### 東京都道路整備事業 推進大会が開催されました (書面開催)

令和3年10月29日、第32回東京

都道路整備事業推進大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、今年度も、書面開催(会場へ参集せず、メール等の通信手段を利用し、照会及び回答を行う方法)により開催されました。

推進大会は、23区及び39市町村が主催し、東京の広域化する交通混雑の緩和や安全で快適なまちづくりに資するため、道路、橋梁、鉄道連続立体交差等の整備の推進を目的として、毎年開催されています。

推進大会では、大会宣言、大会決議を採択しました。

## 陳情の要旨

※陳情件名の番号と厚生文教委員会における陳情の審査結果の番号は符合しています。

※(6)(7)(8)の陳情は、閉会中の「継続審査」となりました。

(1)デフリンピック東京開催を求める意見書の提出に関する陳情

▼陳情者▶ (陳情者の氏名等は、希望により非公開)

▼要旨▶ 2025年夏季デフリンピックを東京で開催するよう、東京都に意見書を提出してください。

(2)狭山保育園の段階的廃園に関する議事録の修正に関する陳情

▼陳情者▶ (陳情者の氏名等は、希望により非公開)

▼要旨▶ 狭山保育園の段階的廃園に関する説明会及び懇談会について、市が作成し住民に配布している議事録が不正確であるため、適切な修正を求めるもの。

(3)「日本一子育てをしやすいまち」の具体化に関する陳情

▼陳情者▶ (陳情者の氏名等は、希望により非公開)

▼要旨▶ 「日本一子育てをしやすいまち」の具体的指標及び東大和市の現状の明示を求めるもの。

(4)狭山保育園の段階的廃園の検討のための官民協同による協議体の設立に関する陳情

▼陳情者▶ (陳情者の氏名等は、希望により非公開)

▼要旨▶ 「日本一子育てをしやすいまち」を目指す自治体にふさわしい、官民協同による段階的廃園方法の検討を進めるために、協議体の設立を求めるもの。

### (5)市立狭山保育園の存続を求める陳情

▼陳情者▶ 奈良橋在所 新日本婦人の会東大和支部 支部長 石橋三子

▼要旨▶ 市立狭山保育園は、市唯一の公立保育園として47年間市内の子供たちの保育を行ってきた園です。東大和市は市全域において保育に関する責任を負っています。

市が保育基準や保育に対する考え方を明確にしているのが市立保育園です。市の基準により私立全園も一定の保育レベルを保ってきたのです。

その市立保育園を廃園にすることは、保育レベルの低下を招きます。狭山保育園の老朽化対策を行い、公立保育園としての存続を求めます。この陳情を採択し、議会の意思を示すよう求めます。

### (6)狭山保育園の段階的廃園における住民感情と向き合う姿勢に関する陳情

▼陳情者▶ (陳情者の氏名等は、希望により非公開)

▼要旨▶ 狭山保育園の段階的廃園を進めるに当たって、子育て支援部長が断言した「住民感情を学ぶつもりはない」との姿勢の見直しを求めるもの。

### (7)狭山保育園の段階的廃園の周知時期に関する発言の撤回に関する陳情

▼陳情者▶ (陳情者の氏名等は、希望により非公開)

▼要旨▶ 狭山保育園の段階的廃園の保護者への周知時期について、子育て支援部長の「いつ知らせても遅すぎると批判があったと思うから、遅すぎたということはない。」といった発言の撤回を求めるもの。

### (8)住民説明会等における市職員の発言責任に関する陳情

▼陳情者▶ (陳情者の氏名等は、希望により非公開)

▼要旨▶ 住民説明会等における発言責任の重さについて職員に対する教育を求めるもの。

## 委員会での議論

### 総務



請願・陳情などの審査案件は、ありませんでした。

(所管事務調査) 令和3年11月5日に、「行政のデジタル化について」の今後の進め方について、協議しました。

同年12月10日には、「市の防災及び防犯対策のうち総務部の所管に関すること」として、令和3年9月から11月までの災害対応等について

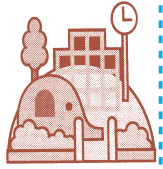


### 議会Q&A

答 議会が行う事実上の意思形成行為で、政治的効果をねらい、あるいは議会の意思を対外的に表明することが必要である等の理由でなされる議決のことです。

て、総務部から報告を受け、質疑を行いました。また、「行政のデジタル化について」を同じく総務部から説明を受け、質疑の後、委員間で意見交換を行いました。

# 厚生文教



東大和市立桜が丘図書館及び清原図書館の指定管理者の指定については、原案どおり可決しました。

## (主な質疑・討論)

**問** この事業者が選定されたことにより、市民サービスの向上としてどのような事業が行われるのか。

**答** 開館時間の拡大により、利用者の利便性が向上する。また、図書館運営の十分な実績とノウハウを生かした幅広い事業の実施が可能となり、市全体の図書館事業の幅が広がることも、質の向上が望めると考えている。

**問** 指定管理者と行政との連携は。選書やレファレンス、事業開催における連携のほか、月に1回程度の連絡調整会議を行う。

**答** 図書館職員に求められる専門性を維持するために、市はどのように責任を果たしていくのか。

**答** 地域事情に明るい地元人材の活用や、中央図書館によるバックアップ、司書の有資格者の配置により、質を担保できると考える。

**(1) デフレインピック東京開催を求める意見書の提出に関する陳情**  
は、全会一致で採択とし、委員会として意見書を提出することとしました。

## (主な意見)

**意見** 所属政党としても、国会で推進への質問をし、都議会でも、招致活動に取り組み関係者と意見を交換している。提出には賛成だ。  
**意見** 夏季・冬季大会を問わず、日本での開催がないということが驚きだ。2025年に東京大会が行われることを期待したい。

**(2) 狭山保育園の段階的廃園に関する議事録の修正に関する陳情**  
は、不採択としました。

**問** 会議の記録にはどのようなも

(2ページの関連記事)

のがあるのか。  
**答** 逐語録と要録がある。逐語録は、会議の内容を一言一句そのまま記録したもので、要録は記録者の解釈で発言の趣旨を捉え、市の受け止め方を記録したものである。  
**問** 議事録が不正確であると陳情趣旨で述べているが、実際は。  
**答** 今回作成した記録は要録である。発言の趣旨を損なわないように配慮し、客観的に相互の認識のずれが生じないように努めている。どのように記録しているのか。  
**答** 市が録音し、発言者の要旨のみを簡略にまとめている。

**問** 録音データや要録は公文書なのか。また、保存年限はあるのか。  
**答** 説明会等の音声データは行政「日本一子育てをしやすいまち」の具体化に関する陳情は、不採択としました。

**(3) 「日本一子育てをしやすいまち」の具体化に関する陳情は、不採択としました。**  
**問** 日本一かどうかを測る指標が世の中に存在するのか。  
**答** 当市に住んで、子育てをして非常に良かったと思う方が増えただけであれば、それはもう日本一に近づいていると解釈していいものだと考えている。  
**意見** 施策が進んでいると判断する基準が明確にわかることは大事だと思う。市の努力を求める。  
**意見** 施策の推進に当たり、そういった仕組みを構築する必要がある。陳情には賛成すべきと考える。

**(4) 狭山保育園の段階的廃園の検討のための官民協同による協議体の設立に関する陳情は、不採択としました。**  
**問** 総合計画における各種アンケート結果で満足度等を示している。全年代を対象とした市民意識調査の結果に基づいた課題等も示しており、現状の評価を確認できる。  
**意見** 子育てしやすい空気を市全体でつくり上げていこう、ということを示す。具体的な目標の明示を求め、ことには無理があると考える。

**(5) 市立狭山保育園の存続を求める陳情は、不採択としました。**  
**問** 市立保育園の廃園は、保育レベルの低下を招くと陳情趣旨にはあるが、市の認識は。  
**答** 市内全ての認可保育園が質の高いサービスの提供を目指している。狭山保育園の廃園が保育レベルの低下を招くとは考えていない。  
**問** 民営化で保育レベルが低下したという意見は過去にあったのか。  
**答** 意見はなかった。  
**問** 民間と公立で、保育の質に差があるのか。  
**答** (所管事務調査) 令和3年11月2日に、「社会的孤立におけるひきこもり支援の取り組みについて」の今後の進め方について、協議しました。また、同年12月9日には福祉部から説明を受け、質疑の後、委員間で意見交換を行いました。

# 建設環境



請願・陳情などの審査案件は、ありませんでした。

(所管事務調査) 令和3年11月4日に「東大和の特産品による産業の活性化について」の今後の進め方について、協議しました。

また、同年12月13日には、当市の取り組み状況等について、市民部から説明を受け、質疑の後、委員間で意見交換等を行いました。



閉会中に行われた会議

- <10月>
14日 ○広報委員会
<11月>
2日 ○厚生文教委員会
4日 ○建設環境委員会
5日 ○総務委員会
25日 ○議会運営委員会

議長・議員が出席した会合等

- <9月>
28日 ○監査委員例月出納検査
<10月>
21日 ○監査委員例月出納検査
28日 ○第2回東京たま広域資源循環組合議会定例会
○第5回東京たま広域資源循環組合議会全員協議会
29日 ○第32回東京都道路整備事業推進大会【書面開催】※1
<11月>
9日 ○三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会
18日 ○小平・村山・大和衛生組合議会11月定例会
19日 ○第2回湖南衛生組合議会定例会
22日 ○東京都市議会議長会理事会
○東京都市議会議長会定例会総会
○監査委員例月出納検査
24日 ○昭和病院企業団議会第2回定例会
30日 ○第2回東京都後期高齢者医療広域連合議会定例会【欠席】※2

※1…会場に参集せず、メール等の通信手段を利用して、照会及び回答を行う方法で開催された。
※2…令和3年第4回東大和市議会定例会の初日と同日に開催されたため、広域連合議会定例会は欠席した。

3月議会の予定

※通常の会議時間は午前9時30分～正午、午後1時30分～5時です。

Calendar table for March sessions with dates and activities like '代表質問', '一般質問', '委員会審査報告等'.

※日程は2月17日に開催される議会運営委員会で正式決定されるため、変更する場合があります。
なお、日程を決定次第、市公式ホームページへの掲載及び公共施設への掲示を行います。
問い合わせ先 議会事務局
電話 042-563-2111(内線 2002)
FAX 042-563-5926

市議会公式ツイッターでは、本会議での各議員による一般質問の日程情報を発信しています。ぜひ、参考にしてください。



12月議会での議案等の結果

Main table showing results of 12 sessions, including '市長提出案件 20件' and '委員会提出案件 1件' with columns for party names and results.

上記の会派人数は、所属議員数です。ただし、正和会については関田議長を除いた人数です。
会派名略称：公…公明党【中間、東口、木戸岡、荒幡、佐竹】
自…自由民主党【根岸、蜂須賀、森田(博)】
共…日本共産党【尾崎、森田(真)、上林】
や…やまとみどり【床鍋、中野、大川】
興…興市会【大后、二宮】 正…正和会【和地】
会派 無所属：無①…無所属(生活者ネットワーク)【実川】 無②…無所属(自由民主党)【中村】
無③…無所属(自由民主党)【木下】 ※会派 無所属の( )内は所属政党名等です。
賛 否：○…賛成 ×…反対
結 果：報…報告 適…適任 可…原案可決 採…採択 不…不採択 継…継続審査

3月議会は2月22日に開会予定 次号の市議会だよりは5月1日発行予定